

問1 ある時刻の乾湿計は下図のようになっていました。図と表1からこのときの湿度を求めなさい。

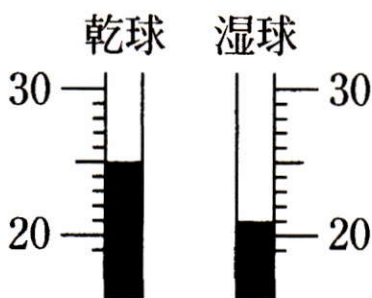
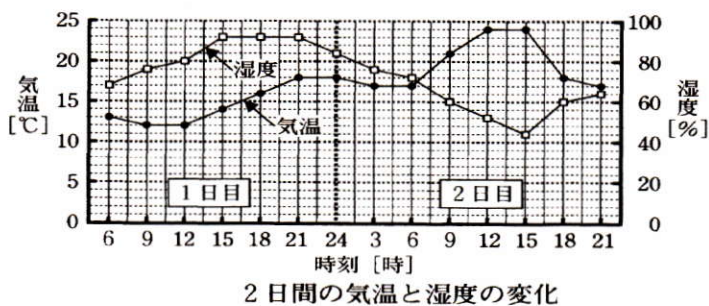


表1 乾湿表

乾球の温度 [°C]	乾球と湿球の温度差 [°C]					
	0	1	2	3	4	5
30	100	92	85	78	72	65
29	100	92	85	78	71	64
28	100	92	85	77	70	64
27	100	92	84	77	70	63
26	100	92	84	76	69	62
25	100	92	84	76	68	61
24	100	91	83	75	68	60
23	100	91	83	75	67	59
22	100	91	82	74	66	58
21	100	91	82	73	65	57

● 乾湿計を使って、ある日の気温と湿度を2日間(ある日の6時から3時間おきに次の日の21時まで)調べたところ、下の図のようなグラフになりました。



空気 1 m³ 中にふくむことのできる水蒸気の最大量

気温 [°C]	10	12	14	16	18	20	22	24	26	28
水蒸気の最大量 [g]	9.4	10.7	12.1	13.6	15.4	17.3	19.4	21.8	24.4	27.2

問2 1日目 12時の空気 1 m³ 中の水蒸気の量を表を参考にして答えなさい。
ただし、割り切れない場合は小数第1位を四捨五入して整数で答えなさい。

(吉祥女子中学 改)